

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合演習 II		
担当者(Instructors)	宮本 佳範	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

この演習では、総合演習 I に引き続き、課題解決につなげることを意図したツアープランニング（旅行企画）に取り組みます。旅行企画を行うにあたっては、ターゲット設定やターゲット特性の把握、ポジショニングの分析など、一般的な商品企画のプロセス、視点などを学びます。したがって、観光以外の分野を目指す人にも意味があると考えています。最終的には、旅行企画を競う学生を対象としたコンテストへの応募を目指します。なお、コンテストは外部の機関が主催するものであるため、場合によっては行われない場合もありますが、その場合も同様の内容を行います。また、外部と連携する機会があれば優先的に取り組みます。みなさん、コンテストに向けて本気で取り組みましょう。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	グループワーク中心で行います。 なお、必要に応じて7回を超えない範囲でメディア授業（オンデマンドもしくはオンライン）を実施する場合があります（その場合もリモートでの話合いや質疑応答の機会を設け、また必要となる授業時間外の学習も対面の場合と同じです）。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	今後のやり方等について説明する。	<input type="checkbox"/>
第2回	進捗状況の発表（前半）	前期末～夏休み中の作業の進捗状況を報告する。	<input type="checkbox"/>
第3回	進捗状況の発表（後半）	前期末～夏休み中の作業の進捗状況を報告する。	<input type="checkbox"/>
第4回	企画の全体像を明確化する(1)	漠然としたアイデアを形にしていく作業を行う。	<input type="checkbox"/>
第5回	企画の全体像を明確化する(2)	漠然としたアイデアを形にしていく作業を行う。	<input type="checkbox"/>
第6回	企画の完成	一端、企画を完成させる。	<input type="checkbox"/>
第7回	ゼミ内発表(1)	ゼミ内で発表を行い、学生同士で改善点を出し合う。	<input type="checkbox"/>
第8回	ゼミ内発表(2)	ゼミ内で発表を行い、学生同士で改善点を出し合う。	<input type="checkbox"/>
第9回	修正作業	最終的な修正作業を行う。	<input type="checkbox"/>
第10回	修正作業と完成	最終的な修正作業を行い、企画を完成させる。	<input type="checkbox"/>
第11回	今後の説明	これからやってもらうことの説明を行う。	<input type="checkbox"/>
第12回	ゼミ発表会準備(1)	ゼミ発表会に向けて、話し合った内容をまとめる。	<input type="checkbox"/>
第13回	ゼミ発表会準備(2)	ゼミ発表会に向けて、話し合った内容をまとめる。	<input type="checkbox"/>
第14回	ゼミ発表会	ゼミ発表会で発表する。	<input type="checkbox"/>
第15回	自己評価	自分のこれまでの取り組みなどを振り返り、自己評価を行う。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

日常的に観光やまちづくりに関するニュース等チェックして、最新の動向を知る。授業の前に情報収集およびアイデア整理を行い(2時間程度)、授業後はその日の議論を踏まえて企画内容修正等を行う(2時間程度)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

行った作業に対して、その都度コメントする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	社会について幅広い知識を身に付け、活用できる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	自らのアイデアを適切に表現できる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	協調性を持ち、かつ、主体的に行動することができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
「授業内試験」は企画の出来栄えなど、「その他」は活動への積極性や協調性等から総合的に評価します。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて指示します。	
2		
3		
4		
5		